

# ベルギーニュース

## グーグルがボイコット?

2006年から争われていたグーグルニュースの著作権に関する判決が確定し、ベルギー・フランス語圏では、グーグルのニュースサイトの閲覧にはアドレスの入力が必要になった。しかし、フランス語圏メディアは、グーグルニュース内で使用するニュースデータや写真の著作権侵害問題とグーグル検索機能とは何の関係もないと猛反発したため、数日後サイト検索が可能となった。

## もっと欲しい星



ワロン地方の511軒のーから五ツ星のホテルが決定した。ほとんどが一から三ツ星ホテルで、五ツ星はジェンバル(ブラバン-ワロン州)のle Château du Lacホテルとリエージュ(リエージュ州)のle Crowne Plazaホテルのみだった。関係当局によると、星獲得数が少ないのはワロン地方全体で部屋数が少ないためという。フランダース地方にはブルージュに1つ、ブリュッセルには16の五ツ星ホテルがある。

## ベルギーの手から離れて

7/27、世界で最も古い皮製品の会社の一つで、ベルギー王室御用達でもあるDelvauxが香港の投資会社、Fung Brandsグループに買収された。1829年にDelvauxによって設立、104年後にベルギー人資本家に売却されたが、ここ数年経営危機に陥っていた同社は、2010年の更なる経営不振で、売却先を探していた。これにより180年以上続いた老舗が、初めてベルギー人資本家の手から離れることになる。



## Smurfs旋風吹き荒れる

8/3、ベルギー人漫画家Peyoが作り出したキャラクターSmurfsが、3D映画「The Smurfs」となってプレミアを迎えた。ヨーロッパ各国やアメリカなど連日多くの入館者で賑わう中、Delhaizeではキャンペーンで配布しているミニマスコットフィギュアが盗難にあう一方、7/29のNY証券取引所では取引開始ベルを鳴らす役にメインキャラクターが招待されるなど、あちこちでSmurfs旋風が吹き荒れた。

## 先駆者亡くなる

環境にやさしい洗剤の先駆的存在であるEcover社の創業者Frans Bogaerts (享年76) が8/8、病気のため亡くなった。創業以来、環境にやさしいさまざまな洗剤を作り出し、1992年には世界初の、緑の屋根を持つエコロジー工場を造るなど一貫して環境に配慮。同社の製品は世界30カ国以上で販売されている。

## 太陽を求めて

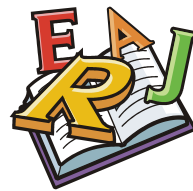
例年になく雨が続き冷夏の夏休みを受けて、出発直前予約で海外旅行へ出かける人が昨年より増加した。昨年の夏休みと比べ8/6の時点でNeckermannは25%増、Jet airは30%増、Brussels Airlinesは20%増となった。



## キリ番です

8/9、ブリュッセル市で最も訪問者の多いアトラクションであるアトミウムは、再オープンから55カ月目にして入場者3,333,333人目を達成した。記念すべき入場者となったヨーロッパを旅行中のロシア人学生には、花束と入場無料チケットおよび最上部の球体内レストランでの夕食がプレゼントされた。

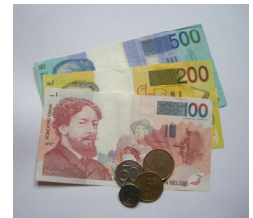
## 言語闘争ピリピリ



Beersel市(ブラームス-ブラバント州)内で、公用語のオランダ語を使用していないという指摘に対し、Hugo Casaer市長は、公用語の使用は公共の場が対象で、私有地や工事現場は対象になっていないと書面で市民に説明した。今回問題になったのは、私有地の工事現場に掲げられていた「侵入禁止」のフランス語版表示だった。

## お蔵入りベルギーフラン

2002年1月1日のユーロへの移行以来10年が経過したが、市場にはまだ1,556万2千枚のベルギーフラン札が両替されずに残っているという。金額にして1億6,387万9千ユーロ。特に小額のお札は、記念に残している人がいるらしく、100フラン札(約2.5ユーロ)は当時市場に出回っていた札数の約11.9%、200フラン札(約5ユーロ)は約10%が両替されていない。一方、未回収の1万フラン札(約250ユーロ)は約1%のみとなっている。ベルギーフラン札の両替には期限がなく、いつでもユーロに替えることができるが、硬貨は両替できない。ベルギー中央銀行の調べでは、42%の50セント硬貨が未回収されているという。



2012年1月、羽田~フランクフルト線開設決定!(B-787で運航)

www.anaskyweb.com

## ANA BUSINESS STAGGERED

### 2011年10月18日より、パリに新造機導入!

(10月18日より隔日、10月28日より毎日運航予定)

- 最高の眠りをお約束する180°フルフラットベッドシート(日系ビジネスクラス初)
- スタッガード配列で、どの席からも直接通路にアクセス可能
- プライベートスペースは従来の約150%に
- 17インチタッチパネルスクリーン(世界最大級\*)
- 食のエキスパートとのおごわりコラボレーションメニュー

※2011年8月現在当社調べ ※運航機材は予告なく変更になる場合がございます。ご了承ください。

A STAR ALLIANCE MEMBER